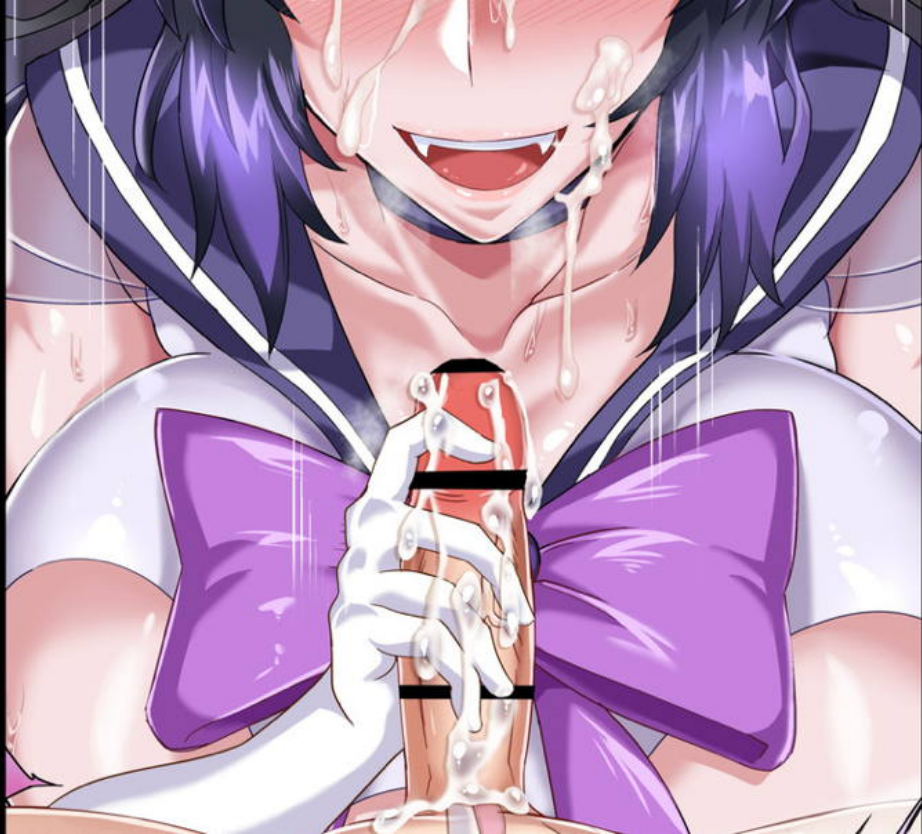


セーラー
胡蝶しのぶ

しやぶる放題!





セーラー
胡蝶しのぶ

夜の部
しやぶら放題！



アリス

アリス

アリス

何を期待しているんですか？
ギンギンだわっ♡

このザコチンポ!!
めちやくちやにしてやる
から覚悟しな!

「やあ〜♡」

♡♡♡

♡♡♡

うう…この言葉使いにも
コーファンしちゃうう…♡





くろう！舐めた目で
ボクを見やがって！

ただじゃ負けないぞお！
限界までガマンしてやる！

グッポ♡
グッポ♡
グッポ♡

グッポ♡
グッポ♡
グッポ♡

んんん

んんん

んんん
♡♡♡

んんん♡

んんん♡
♡♡♡

んんん♡
♡♡♡

んんん♡
♡♡♡

んんん♡

んんん♡

んんん♡

早く出せよ！

コイツ：ガマンしてるな
(まあ必死な顔が
カワイイけどさ)

シマッタ！
ガマンし過ぎて
怒らせてしまったあ…

ああ！
怖いでボクを
見ながら吸ってる♡

ズボ♡
ズボ♡

ズボ♡
ズボ♡

だったら思いつきり吸って
吸いまくってやるわ!!

ドンドン♡
ドンドン♡

ん♡
ん♡

ズボ♡
ズボ♡

ズボ♡
ズボ♡

あつあああ！
ヤバ：
もうムリだああ!!

おわ！
おわ！
おわ！

ズボ♡
ズボ♡

ズボ♡
ズボ♡

ひゃあ♡
抜けちゃう♡

お♡

お♡

ふっ♡ふふふ！
出てる出てる♡
ビュービューしてる時も
ニユルニユルしてあげるね♡

ズボ
ズボ♡
ズボ♡

うへへ♡良い顔よ♡
もつと苦悶の表情に
してやるわよ！

ふふ♡ここよ！
亀頭をぐりぐり虐めながら
キミの顔をじっくり
見てやるわ♡♡

くああ！しのぶさん！
果てる時は優しく！

こいー！

ぐりぐり♡
ぐりぐり♡

ドンドン♡
ドンドン♡

んんん♡
んんん♡

んんん♡

んんん♡

ハァハァ！！
抜ける♡

うあああ♡♡！

んんん♡
んんん♡

んんん♡
んんん♡

んんん♡
んんん♡

んんん♡

んんん♡

はい☆1回負けー
無理にガマンしたから
イツバイ出ちやったねー♡

このバカ♡!

このシヨタちゃんほ
まじでうめー♡♡♡
んひひ♡♡♡

あと10回は負けっぱなしに
なっでもらうからねー♡♡♡

そ10え
れは誰だぞ!!

だからやんの♡♡♡

う..
くじやうやうっ♡





30分後

あーああ♡
この形になっちゃったね♡
キミはもうお終いだよ！♡

アッ♡

そ…そんな！
いつの間に拘束されて

ムッ♡

あれ！？
しのぶさん歯が、
まさか!?ボクのパワーを、
搾りまくったせいで鬼化を?

やっべ！
これで拘束された
シヨタチンが奇め放題で
泣き顔見放題♡♡

チンポミルクゼーンぶ
搾り出されても
終わらないからね！♡
エナジも全部抜いて♡
物たなくなっても暫く
虐めるからね！♡

あの…しのぶさん！
歯が…

あっ？

あ…
うう…



20分後

あぁあぁ
ストップ!!
もうやめてええ!

まーけーろ♡
まーけーろ♡

あはは7発目♡
やっぱりキミはスゴイね♡
これなら20本分は
頂けそうだね♡

ざーこ♡
ざーこ♡
ざーこ♡!

ひいひい
お願いですせめて:
せめて1分休ませてええ!

ダメ♡♡

ああああ!
聞いて!聞けよおお
ぎひいひい♡♡♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

更に1時間後

23 発目

遂に泣かせちゃったー♡♡
ヤッパ!
興奮が止まらないわ♡

ズボッ♡
グッ♡
ポッ♡

ひっく…ひっく…
あああ…
もうヤメテ…
しのぶさん…

無理♡
いま最高に美味しい
所だもん(色々♡)

んんん!!
じゅるるるるる!!

何て顔で
しゃぶってるんだ!
こんな顔誰にも
見せられない!
くひいいい!

あああ♡
死んじゃう…

え?死んじゃう?
死ぬの!?!
じゃあ死ぬまで
ヌボヌボしてやるよ!
ほらあ♡♡(低音ボイス)

良いわよ♡私の綺麗な顔に、
キミのゴメンナさい汁
ぶっかけなさい♡

受け止めてあげるから♡
(ぬちゅ♡♡ほほほ♡)

あつ!!ガハッ!!
やめっ、ああ!

いー…

ぐゅゅゅ♡
ぐゅゅゅ♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

フン♡
フン♡
フン♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡





??
分鐘

██████████

あーあ♡
またしても元敵の私に、
精液もエナジも完璧に
抜き抜きされちゃったねー♡♡
私この前まで敵だったんだよ♡♡

ふふ♡さりげなく色んな毒も
流し込んでたのに、この子
最後まで耐えきつたわね
泣き顔もカワイイし：凄く頑丈、
やっぱこの子最高♡

もうヤメて…

ムッ♡

ここまでやって
まだボクを
追い込むのか：

お願い：
もう…ヤメ…

この後も少し空イキで弄ばれた、しのぶさんは
反応が弱っていくボクのおチンポを楽そうに
虐めていた。
今思えば、高そうな夕食をお腹いっぱい
食べさせてくれたのは、このためだったのか？
と消えゆく意識の中思った…





















